

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月9日

上場取引所 大

上場会社名 ジオマテック株式会社

コード番号 6907 URL <http://www.geomatec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松崎 建太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 中村 和正

TEL 045-222-5720

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日

平成23年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	5,036	11.3	743	4.8	771	7.8	639	△10.9
23年3月期第2四半期	4,523	45.6	708	—	715	—	717	—

(注)包括利益 24年3月期第2四半期 615百万円 (5.3%) 23年3月期第2四半期 584百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	76.28	—
23年3月期第2四半期	85.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年3月期第2四半期	24,190	—	16,411	—	67.8
23年3月期	24,427	—	15,921	—	65.2

(参考)自己資本 24年3月期第2四半期 16,441百万円 23年3月期 15,921百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
24年3月期	—	15.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	11.5	1,500	16.2	1,530	16.7	1,400	71.0	167.01

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名)
、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	9,152,400 株	23年3月期	9,152,400 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	769,732 株	23年3月期	769,732 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	8,382,668 株	23年3月期2Q	8,382,728 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりますが、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信【添付資料】P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料】

目 次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する情報	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 追加情報	9
(8) 四半期連結貸借対照表に関する注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月に発生した東日本大震災による停滞からサプライチェーンの復旧に伴う持ち直しの動きが続いているものの、期後半にかけては米国の景気減速懸念に加え、欧州諸国の金融・財政危機による急激な円高の進行により先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような環境の中、当社グループ製品の主力市場である中小型フラットパネルディスプレイ（FPD）市場は、スマートフォンの好調な販売に支えられ概ね堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は50億36百万円（前年同四半期比11.3%増）となりました。損益につきましては、売上高の増加により、営業利益は7億43百万円（前年同四半期比4.8%増）、経常利益は7億71百万円（前年同四半期比7.8%増）となりました。四半期純利益は、東日本大震災後に発生した余震による損失額を1億27百万円の特別損失として計上したことから6億39百万円（前年同四半期比10.9%減）となりました。

品目別の状況は、次のとおりであります。なお、当社グループは、真空成膜関連製品等の製造、販売を行う単一セグメントであるため、品目別に記載しております。

（FPD用基板）

FPD用基板につきましては、LCDパネル用帯電防止膜やタッチパネル用透明導電膜がスマートフォンの販売伸長により堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は38億68百万円（前年同四半期比15.2%増）となりました。

（光学機器用部品）

光学機器用部品につきましては、プロジェクター用光学機器部品を中心に販売活動に取り組みましたが、低調に推移いたしました。

この結果、売上高は5億34百万円（前年同四半期比29.1%減）となりました。

（その他）

その他につきましては、太陽電池向け電極膜やマスクブランクス向け薄膜などとともに、その他薄膜製品の販売活動に取り組みました。

この結果、売上高は6億33百万円（前年同四半期比53.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の財政状態を前連結会計年度末と比較すると、総資産が2億36百万円減少し、純資産が4億89百万円増加したことから自己資本比率は67.8%となりました。

増減の主なものは、流動資産では現金及び預金が9億79百万円減少し、受取手形及び売掛金が5億7百万円増加、固定資産では有形固定資産が2億31百万円の増加となりました。流動負債では支払手形及び買掛金が3億37百万円、固定負債では長期借入金が3億84百万円それぞれ減少し、純資産では利益剰余金が5億13百万円の増加となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ8億79百万円減少し、71億73百万円となりました。

営業活動の結果得られた資金は1億50百万円（前年同四半期比82.7%減）となりました。これは主に、売上債権の増加額5億16百万円及び仕入債務の減少額3億38百万円の資金減少要因に加え、災害損失の支払額1億22百万円があったこと等によるものであります。

投資活動の結果使用した資金は5億2百万円（前年同四半期比14.4%増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出6億6百万円によるものであります。

財務活動の結果使用した資金は5億17百万円（前年同四半期比3.2%減）となりました。これは、長期借入金の返済による支出3億91百万円と配当金の支払額1億25百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現在、当社グループの業績に最も影響を与えるスマートフォン市場は、全体としては好調に推移しているものの、機種によってはばらつきがあり、一部機種では生産調整が起きるなど、先行きに不透明感はありますが、現時点では平成23年5月19日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する情報

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,399,826	6,420,789
受取手形及び売掛金	※ 6,632,639	※ 7,140,394
有価証券	752,693	752,715
商品及び製品	115,459	189,153
仕掛品	※ 322,383	※ 259,985
原材料及び貯蔵品	※ 727,577	※ 756,664
その他	118,011	130,395
貸倒引当金	△2,196	△2,366
流動資産合計	16,066,394	15,647,731
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,815,302	1,719,649
機械装置及び運搬具（純額）	2,169,132	2,047,663
土地	2,396,393	2,396,393
その他（純額）	370,844	819,559
有形固定資産合計	6,751,672	6,983,266
無形固定資産	44,290	42,542
投資その他の資産		
投資有価証券	776,835	723,782
その他	789,876	794,339
貸倒引当金	△1,894	△1,150
投資その他の資産合計	1,564,818	1,516,970
固定資産合計	8,360,781	8,542,779
資産合計	24,427,176	24,190,511

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※ 4,346,007	※ 4,008,566
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	775,508	768,008
未払法人税等	32,141	25,563
賞与引当金	197,589	205,143
役員賞与引当金	12,000	—
災害損失引当金	—	47,707
その他	757,184	711,617
流動負債合計	6,170,431	5,816,606
固定負債		
長期借入金	1,825,929	1,441,925
退職給付引当金	234,292	245,592
役員退職慰労引当金	252,095	252,095
その他	22,651	22,669
固定負債合計	2,334,968	1,962,281
負債合計	8,505,399	7,778,888
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,043,850	4,043,850
資本剰余金	8,297,350	8,297,350
利益剰余金	4,635,016	5,148,721
自己株式	△811,124	△811,124
株主資本合計	16,165,091	16,678,796
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,108	△20,268
為替換算調整勘定	△267,423	△246,905
その他の包括利益累計額合計	△243,314	△267,173
純資産合計	15,921,777	16,411,622
負債純資産合計	24,427,176	24,190,511

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	4,523,868	5,036,805
売上原価	2,969,543	3,435,881
売上総利益	1,554,325	1,600,924
販売費及び一般管理費	845,360	857,841
営業利益	708,964	743,083
営業外収益		
受取利息	15,418	14,124
受取配当金	6,648	5,792
不動産賃貸料	17,330	13,641
助成金収入	—	12,704
その他	14,761	22,608
営業外収益合計	54,158	68,870
営業外費用		
支払利息	15,230	14,691
為替差損	19,209	13,647
不動産賃貸費用	8,084	8,327
その他	4,736	3,800
営業外費用合計	47,260	40,466
経常利益	715,862	771,486
特別利益		
貸倒引当金戻入額	558	—
固定資産売却益	6,226	—
特別利益合計	6,785	—
特別損失		
災害による損失	—	127,965
投資有価証券評価損	576	8,201
固定資産処分損	323	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	18,574	—
特別損失合計	19,474	136,166
税金等調整前四半期純利益	703,173	635,319
法人税、住民税及び事業税	5,555	5,350
法人税等調整額	△20,258	△9,475
法人税等合計	△14,703	△4,125
少数株主損益調整前四半期純利益	717,876	639,444
四半期純利益	717,876	639,444

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	717,876	639,444
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△81,591	△44,377
為替換算調整勘定	△51,652	20,518
その他の包括利益合計	△133,244	△23,859
四半期包括利益	584,632	615,585
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	584,632	615,585
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	703,173	635,319
減価償却費	323,932	395,106
固定資産売却損益(△は益)	△6,226	—
固定資産処分損益(△は益)	323	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	18,574	—
災害損失	—	127,965
投資有価証券評価損益(△は益)	576	8,201
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△558	△573
賞与引当金の増減額(△は減少)	22,213	7,554
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,000	△12,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	12,123	11,300
受取利息及び受取配当金	△22,067	△19,916
支払利息	15,230	14,691
為替差損益(△は益)	17,487	11,888
売上債権の増減額(△は増加)	△194,234	△516,045
たな卸資産の増減額(△は増加)	14,625	△38,101
仕入債務の増減額(△は減少)	△76,524	△338,134
その他	42,023	△14,489
小計	865,671	272,769
利息及び配当金の受取額	22,210	20,364
利息の支払額	△14,815	△14,424
災害損失の支払額	—	△122,855
法人税等の支払額	△11,110	△11,110
法人税等の還付額	5,588	5,671
営業活動によるキャッシュ・フロー	867,545	150,414
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△400	△400
定期預金の払戻による収入	400	400
有価証券の取得による支出	△100,000	—
有価証券の償還による収入	—	100,000
有形固定資産の取得による支出	△359,269	△606,301
有形固定資産の売却による収入	21,000	4,410
投資有価証券の取得による支出	△4,243	△2,225
投資有価証券の償還による収入	3,885	2,700
貸付けによる支出	△12,027	△12,576
貸付金の回収による収入	11,132	11,376
投資活動によるキャッシュ・フロー	△439,522	△502,617
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△50,000	—
長期借入金の返済による支出	△358,804	△391,504
自己株式の取得による支出	△65	—
配当金の支払額	△125,741	△125,740
財務活動によるキャッシュ・フロー	△534,610	△517,244
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19,203	△9,568
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△125,790	△879,015
現金及び現金同等物の期首残高	7,603,100	8,052,120
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,477,309	7,173,104

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社グループは、真空成膜関連製品等の製造、販売を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 追加情報

当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	
(有償支給材料代金の会計処理方法)	
従来、「売上高」及び「売上原価」に計上しておりました取引先からの有償支給材料に係る代金は、前第3四半期連結会計期間より「売上高」及び「売上原価」から控除する方法に変更しました。	
この変更により、当第2四半期連結累計期間の「売上高」及び「売上原価」は従来の方法に比べ14,588,618千円それぞれ減少しておりますが、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響はありません。	
また、前第2四半期連結累計期間の「売上高」及び「売上原価」は変更後の方法に比べ14,554千円それぞれ多く計上されておりますが、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響はありません。	

(8) 四半期連結貸借対照表に関する注記

前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
※ 有償支給材料代金相当額が次の科目に含まれております。	※ 有償支給材料代金相当額が次の科目に含まれております。
売掛金 3,326,653千円	売掛金 3,029,915千円
仕掛品 105,035千円	仕掛品 985千円
原材料 110,701千円	原材料 74,565千円
買掛金 3,553,176千円	買掛金 3,109,243千円